

新退教通信

No.186

2022. 3. 1

新潟県退職
教職員連絡協議会
Fax 025-281-8146

まだまだ、これから



新退教副会長

米山 忠彦

思わずメモした身近な人の「忘れられないひとこと」が日めくりになった、高橋手帳の「名言・格言日めくりカレンダー」。「確かにそうだよな。」と、日々の生活を振り返り、生活に生かせるヒントをもらっています。

入れもんは何でもいいわ。中身が変わらんかったら (妻との関係)
あなたの成長が、わたしにもっと生きたいと思わせます (孫との関係)
メモし、読み返す余裕をもて (加齢対策)

子ども相手の仕事だったために、話を聞かず、上から目線で言動してしまうことが度々

です。カレンダーなどの言葉に加え、「耳を傾け、最後まで聞く」「話題を合わせる」「結論を言うてから、簡潔な言葉で伝える」を心がけ、家庭内孤立を防ぎたいと考えています。個人の手だけでは何ともしがたい政治の世界。動きを見ていっていると、腹立つことが多い、不安が募ります。

例えば、社会保障制度の「2022年危機」問題。戦後のベビーブームで生まれた「団塊の世代」の方々が、来年から75歳を迎え始めます。これに伴い、医療や介護の現場を担う職員不足が深刻になります。2023年には233万人の介護職員が必要で、22万人が不足とのことです。社会保障制度の維持可能性が大きく揺らいでいます。

しかし、コロナ禍に対応した大規模な経済対策で、財政規律のたがが外れ、安定財源の確保は先送りにされています。与野党とも党利党略を優先し、解決を先送りしています。この問題の対応でわかるように、現在の日本の政治は、中長期の視点でまとめるリーダーがいず、政治の質は著しく劣化しています。「もう引退したんだ。」と思考停止しないこと。「世の中の動きをリサーチしようとする好奇心」、仲間と学び・情報交換のための「爺放談」、井戸端会議の場づくり、「選挙時の賢い選択と声掛け」が必要だと思えます。

「社会の風を入れる窓」の存在としての新退教でありたいと考えています。

目次

1p	巻頭言	副会長	米山 忠彦
2p	五十周年	実行委員長	遠藤 昇
		記念誌部長	横山 弘
		式典部長	森 弘志
3p	皆様へ	新教組委員長	岡島 祐次
4p	支部より	三南支部	梅田 裕介
		新潟五泉支部	神田 久子
		西蒲燕支部	若林 久
5p		北新支部	田中 範克
		長岡支部	倉田七太郎
6p	新教組です	本部	富樫真奈美
		新潟支部	徳永 憲人
7p		柏刈支部	高橋 広樹
			中村 明宏
8p	みんなの広場		山上オクラ
			山じい

(敬称略)

健やかに老いる

アンチエイジングではなく、老化を楽しもう(エンジヨイエイジング)。老化とは熟すること、豊かになること。

内藤いづみ



50周年実行委員会、 ようやく開催

12月1日、新型コロナウイルス禍で2回も延びていた第1回「新退教50周年記念事業実行委員会」をようやく開くことができました。

最初に全体会で、各部への所属・正副実行委員長&正副部長の選出・全体計画の審議を行い、次に各部会を開きました。

次回部会を、記念誌部は3月に、式典部は夏に予定していますが、正月以降の感染爆発でこの先が心配です。しかし、工夫し、知恵を出し合い、推進をお願いしたいと思います。

〔役員〕（*印は総務部）

- 実行委員長 *遠藤 昇
- 副実行委員長・記念誌部長 *横山 弘
- 式典部長 *森 弘志
- 記念誌部副部长 *小林 公一
- 式典部副部长 *小野塚正春

〔記念誌部〕

- 上地源光、横山弘、小林公一、新井秀和、遠藤昇、市川正、磯谷正芳、*小幡晴美、*米山忠彦、*里村俊夫、*篠沢謙

〔式典部〕

- 小林裕史、森弘志、渡邊勲、小野塚正春、松村久夫、本間直也、山岸善晴、*小池洋、*北島理子、*神田久子、*本間満

〔総務部〕

- *印の委員 + 幸田赳夫、大坂和夫、山岸修

50周年記念事業実行委員会

実行委員長



遠藤 昇

新退教は、2023年に大きな節目である50周年を迎えます。そこで、昨年12月に、各支部代表と本部役員による50周年記念事業実行委員会が開催され、「50周年を祝うとともに、先輩たちの半世紀の歩みに学び、未来への糧にする」ため、記念事業の計画を立案し、着実に実行していくことが確認されました。

新退教活動、今日までそして明日へ

記念誌部長



横山 弘

新退教の歴史は、先輩の方々の営々とした努力により遂に半世紀に及ぶこととなりました。さらに活動を確かなものにするために、これまでの足跡を振り返るよすがにしたいと思いい記念誌を発行することにしました。

コロナ禍がいつ収束するか先が見えない時代ですが、前を向いて歩いていきましょう。

単独開催で楽しい記念式典に

式典部長



森 弘志

式典部長に選任されました北新支部選出の森です。過去の周年行事は定例総会と兼ねて行われてきましたが、今回は記念式典として単独開催になります。内容はまだ具体的ではありませんが、遠方からも来やすい時間帯や新潟駅からの徒歩圏内の会場、堅苦しい講演会ではなく、アトラクションを含んだ楽しい祝賀会などの方向で話し合っています。



小林 公一
記念誌部副部长



小野塚正春
式典部副部长

新退教の皆様へ



新教組執行委員長
岡 島 祐 次

日頃より、新教組運動に対して多大なるご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。感染症の影響が続き、明るいニュースが少ない中ですが、「教員免許更新制廃止」の話題は、組合員にとって朗報でした。「天下の悪法」とも言われた同法は負担でしかなく、学校現場の人員不足の一因となっています。この他、感染拡大に伴う政府の全国一斉臨時休校要請などを経験した私たちは、「政治的な決定によって学校現場に多大な混乱がもたらされる可能性がある」ということを忘れてはなりません。

議会の場には、私たちと意思を同じくする議員が多くいることが極めて重要です。子どもたちの明るい未来を守るためにも、今夏に行われる参院選・比例代表は、すでに新教組が推薦決定している古賀ちかげさんを確実に国会に送り出すため、新潟から強固な応援体制を整備する必要があります。

今後先輩方と意思を一つにし、新教組運動を推進してまいりたいと思います。引き続き、現退一致のとりくみにご協力をお願いいたします。

署名7万筆超を提出

教育をよくする新潟県民会議は、昨年12月24日、12月県議会での採択をめざし、「子どもたちにゆきとどいた教育を！ 30人以下学級実現・教職員定数増：請願書」と請願書名7万4903筆(うち新退教分は1845筆)を県議会に提出した。

新教組は請願採択に向け、10月にはテレビCMや動画投稿サイトで意見広告を流すなど世論喚起に努めてきた。しかし、県議会採択には至らなかった。残念である。

年金2年連続減

年金額は前年度の物価と過去3年間の賃金変動率によって、毎年改定される。厚生労働省は1月21日、2022年度の公的年金額を0・4%引き下げると発表した。2年連続の減である。加えて石油製品そして諸物価の値上がり。さらに新型コロナウイルス6波…。厳しい現況である。

11/25(水)講座のご案内

- 4/27 (水) 書こう エンディングノート
- 6/24 (金) 書こう 4コマ漫画

☆14:00~15:30 ☆新教組会館

☆読者会員も参加OK ☆申込は新退教へ

新教組旗開き

1/8、2年ぶりの旗開きが東映ホテルで行われた。ウイルス禍により「参加者も時間も縮小・アルコール無し」の開催であったが、新教組らしい素敵な会であった。

徳留信登書記長の進行、岡島祐次委員長の年頭の言葉、各支部・本部からの抱負、中島崇副委員長の閉会挨拶等、若々しさと明るさに溢れていた。

子どもと平和と職場改善のために一層の活躍を！



来 賓 (敬称略 *日政連議員)

- 牧野茂夫(連合)、吉田裕史(高教組)、齋藤悦男(自治労)、長沢正一(県職労)、水岡俊一(*参議員)、西村智奈美(衆議員)、菊田真紀子(〃)、米山隆一(〃)、梅谷守(〃)、森裕子(参議員)、打越さくら(〃)、長部登(*県議)、坂詰浩一(教職員共済)、大坂和夫(新退教)、山岸修(〃)、遠山栄子(退女教)、金子啓子(相談室)

支部からのたより

薬師山（加茂市黒水）新道づくり

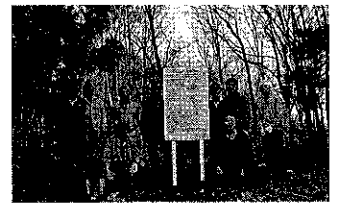


三南支部
梅田 裕介

コロナ前に母校七谷小学校の黒水同年会「七水会」を中心に藪刈りを始めた新道は、現在地区有志に引き継がれ、階段づくりや案内板設置作業を進めている。昨年12月、市事業で山頂に「薬師山城址」案内板を設置した。写真は荷揚げボランティアとして

参加した時の一枚である。

新道は市道「冬鳥越え」長坂線「登り口（表示板・駐車場有）」から緩やかな北尾根を経て薬師山頂（188m）へと続く。新道の名前はルート中間ピーク「百花山」（160m）からいただいた。子供の頃、長靴スキーや竹スキー、そり遊びの山だった。新ルートといっても戦国時代は山城への兵糧や水の運搬路、江戸から戦前までは燃料材を切り出す作業道、現在は山ガール・ボーイの森林浴の場となっている。



次の楽しみへ



新潟五泉支部
神田 久子

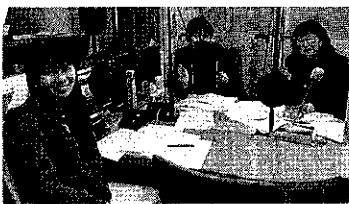
新潟お笑い集団ナマラエンターテイメントに所属し4年目。

名刺の肩書は、①お笑い芸人高橋なんぐの付き人・弟子。②なんぐ米十俵サポーターズ代表・事務局長。③ナマラエンターテイメント営業の3つ。芸人、スタッフに囲まれながら活動中。なんぐさんを師匠と仰

ぎ、芸（？）も磨いております。

その成果か、BSNラジオ高橋なんぐの金曜天国の「ひさこさんに叱られたい」というコーナーではリスナーの皆さんに「何言ってるのー」と喝を入れ、朱鷺メッセでのエンタメミックスの新喜劇では新妻役で喜劇女優デビュー。やってみたかったことが実現しています。

いつか皆様の前でご披露できることを楽しみにしております。



お屠蘇気分で考えたこと



西蒲・燕支部 副支部長
若林 久

年始客が帰った後、こたつで手帳を広げた。また新入会員勧誘の時期が来るなあ。さて、今春の定年退職は誰だったかな・・・

当支部では、新入会員が年々減少してきている。定年になっても再就職や再任用等で働き続ける方々が増えているためであろう。しかし、それ以上に新退教と現職教職員との交流の機会が減少し、心の距離が広がってきていることの方が深刻ではないのかなあ。

コロナ禍で気を磨き減らしている現職の皆さんからすれば、我々は童話「蟻とキリギリス」のキリギリスに見えているのではないか。だとすれば、現職の皆さんから新退教は心強い仲間だと認識してもらえない支部の取組が不可欠ではないか！今年我真剣に考えよう！いろいろと思案している中に、年始客との酒がまわり高いびきと natte しまいました。

「一日一生」の想いと感謝の日々



北新支部

田 中 範 克

「すべてにありがとうございました」今の私の素直な気持ちです。令和3年3月に、38年間の教員生活を無事に終え退職しました。教員生活最後の2年間は、大病をして2回の手術をしましたが、それを乗り越え職務を全うすることができました。今あらためて振り返ると、コロナ禍の中でしたが、

教育への情熱と様々な人の支えのおかげで退職を迎えることができたことより感謝しています。

そして、4月からは今までを振り返りながら、体のリハビリと断捨離、生前整理の日々を「一日一生」の想いで、感謝の気持ちを持って過ごしています。これからは無理せず、今の自分で今できることから進めていき、新たな「夢や目標」に向かってチャンス・チャレンジ・チェンジしていけたらと思います。

「新聞記者」



長岡支部 事業部長

倉 田 七 太 郎

退職してから以前にも増して映画を見ている。あまり見なかった邦画も見るようになり良い作品との出会いも楽しい。標題の「新聞記者」もその一つ。

原作は、あの東京新聞記者・望月衣塑子の同名著作。映画の内容からして、役を受けた松坂桃李はどう考え、決断したのだら

うか。何せヒロインの記者役は、役を受ける人がなく韓国女優にせざるを得なかったのだから。

このような政府批判とも受け取られかねない作品の制作は、まだまだ難しい面があるし俳優なども表立って政治的発言はしにくい。その点、様々な問題も抱えているが米国では堂々と政府批判の作品が公開されたり、俳優が大統領批判したりする。民主主義の成熟度の違いなのか、国民性なのか、考えさせられるところだ。人の衿持も感じた作品だった。

政治、そして選挙

政治に何度も失望させられ、関わりたくない気持ちになってしまふことも……。でも、悔しいけれども、私たちの生活は政治とは切り離せません。「賢い選択と声掛け」が大切になります。自分らしいスタイルで、選挙にも関わり続けませんか。

「選挙運動期間中」



○「投票にいきましょう」「選挙にいきましょう」はいつでもOK（棄権防止活動）

○個人自筆の手紙はOK

○電話での投票依頼はOK（ただし、投票日は×、棄権防止活動なら○）

○街頭、バス、電車、コンビニ等で、たまたま出会った人への投票依頼はOK

○LINE、フェイスブック、ツイッター等のSNSでの選挙運動（投票依頼、投票呼びかけ）はOK。（投票日の送信は×）

「シェア」「いいね」「動画投稿」もOK

×電子メール（ショートメール含む）はダメ
×FAXによる選挙運動はダメ

*選挙運動期間＝公示日～投開票前日まで。それ以外の期間は、政治運動

◇紹介◇

**「子ども集団で同じ本を複数使って読書活動」のために
— 集団読書用の本の貸し出し —**

新潟アニマシオン研究会では、「伊藤忠記念財団」の助成金を活用し、集団読書活動用の本を購入。そして、貸し出しを行っています。(9種類、各20or30冊)

子どもたちの集団で、同じタイトルの本を複数使って読書活動をするとき、「新潟アニマシオン研究会」の本を利用してみませんか？ いつもとちょっと違った、楽しい読書の時間を作っていただけますよ。

*注1 アニマシオン：「読書へのアニマシオン」は、1970年代中ごろにスペインで生まれた読書教育法です。(中心は対話的な活動)

*注2 伊藤忠記念財団助成金：公益財団「伊藤忠記念財団」が行う「子ども文庫助成事業」の一環として、地域の子どもたちに対し、読書啓発活動を行っている民間団体および個人(今後も活動を継続する意思がある人を対象とする)が、図書等を購入する経費を補助するものです。

☆問合せ先 新潟アニマシオン研究会代表 佐藤清江

TEL：090 (3001) 8774 9時～17時(留守電の時は折り返し連絡)

FAX番号：050-1468-1329

E-Mail：eight49cafe@yahoo.co.jp

☆図書リスト

- ①ひとまねござる ②番ねずみのヤカちゃん ③エルマーのぼうけん
- ④ネコのタクシー ⑤紳士とオバケ氏 ⑥小さいおばけ
- ⑦火曜日のごちそうはヒキガエル ⑧ピトゥスの動物園 ⑨どんぐりと山ねこ



<参考> 公益財団法人 伊藤忠記念財団 の「子ども文庫助成」

対象 ボランティアで子どもたちへ読書啓発活動を行っている民間グループor個人等

内容 助成金30万円 ①子どもの本購入費助成 ②病院・施設子ども読書活動費助成

活動3年以上

子どもの本100冊助成(当財団が選んだ児童図書セット)

問合せ先 公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1

TEL 03-3497-2651 FAX 03-3470-3517

<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary.html>

こんにちは 新教組です

がんばれ後輩！



執行委員

富 櫻 真奈美
(柏崎市第三中)

今年度第70次を迎えた教研集会は、新型コロナウイルス感染拡大によりオンライン開催となりました。このような状況だからこそ、教研活動の灯を消すことなく、仲間と語り合う場が必要だと感じました。「教え子を再び戦場に送るな」の不滅のスローガンのもと、目の前の子どもたちを中心に据えた教育活動を積み重ねていきます。



執行委員

徳 永 憲 人
(上越市有田小)

新型コロナウイルスによる経済への打撃は、公務員賃金にも多大な影響を及ぼしています。また、県職員は財政悪化を理由とした臨時的賃金削減が実施され、さらに追い打ちを掛けられています。そんな中、今年度は組合員の結集した取組で、臨時削減率の圧縮を勝ち取りました。次年度も、賃金水準回復に向け一致団結して取組を進めていきます。

がんばれ新教組！



★<今、学校は>

公立校で常態化する長時間労働を是正するため、中央教育審議会は2019年、4つの業務を「基本的に学校以外で担うべきだ」と答申した。

- ①登下校に関する対応
- ②放課後から夜間の見回り、児童・生徒が補導された時の対応
- ③地域ボランティアとの連絡調整
- ④給食費など学校徴収金の徴収・管理

2021年度の文科省調査によると、学校以外が中心になっている割合は、①が60.3%、②が24.1%、③が39.1%、④が33.0%で、2年前の微増にとどまっている。

なかなか改善されないのに、新型コロナウイルス禍により新たな業務が加わり、激務が続いている。激務軽減のために各方面が尽力している。組合も尽力している。私たち退職者も少しでも力になりたい。



◆<アンコンシャスバイアス>

「無意識の偏ったものの見方」のことで、「無意識の思い込み」「無意識の偏見」「無意識バイアス」などとも表現される。

アンコンシャスバイアスは、日常にあふれていて誰にでもあり、良し悪しではないが、なかなか払拭することが難しい。年齢を重ねれば重ねるほどその傾向は強まりやすい。

これを防ぐには、安易に決めつけず、人それぞれの受け止め方を尊重し、耳を傾け、自他を比較したりして自分を絶えず点検したい。変化にも気を付けたい。スピードの差はあれども万物全てが変化する。人も変化する。過去と今、今と未来は違うと考えたい。何回同じでも、次は違うかもしれないと考えたい。

年老いても心の柔軟さを大切にしたい。

こんにちは 新教組です

がんばれ後輩!



新潟支部書記次長
高橋 広樹
(新潟市鳥屋野小)



柏刈支部書記長
中村 昭宏
(柏崎市田尻小)

感染症対策やGIGAスクール構想によるタブレットの活用等、業務は増加するばかりです。支部では、組合員の声を多く集め、実態をもとに市教委と交渉・折衝を重ねてきました。政令市新潟として県と異なる状況・課題が山積していますが、定年まで安心して働き続けられる職場環境を実現するため取り組みを進めていきます。

柏刈支部では「19時半完全退勤」「日直業務委託」「36協定の締結」など、様々な改革が進められています。しかし実感を伴った業務改善・削減にはまだ遠い状況です。組合員の声を交渉の場に届けるため、支部独自でオンラインを駆使した実態調査を行い、今できることを考え、実行していきます。子どもたちの笑顔のため邁進していきます。

がんばれ新教組!

みんなの広場

コロナが教えてくれたこと③

山上オクラ

新型コロナウイルスは私たちに様々な思考や行動の変革を突き付けました。距離感や時間空間認識から人間関係はもとより自然環境や動植物との関係までも。

3密で生活空間を意識させられ、グローバル経済の脆弱性やアウトソーシングの問題点も浮き彫りにされました。

しかし、過疎地で暮らす知人の便りには、「マスク無しで畑仕事に精を出せる幸せ」とありました。ガッテン！ ガッテン！

残雪の山の楽しみ②

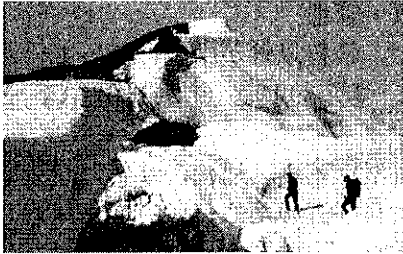
山じい（篠沢謙）

新潟は積雪が多く、山によっては初夏まで雪には事欠かない。この時期の登山の楽しみは、残雪の上をどこでも歩けることにある。

夏ならば密敷でままならない尾根でも、残雪期ならば登山道となる。

雪深い奥只見・毛猛山塊は魅力的だが、登山道のない山が多い。

日脚が延びた5月、山菜を採り、残雪を踏みしめ辿る山稜の爽快感は何物にも代えがたい。



百字ヶ岳への稜線を歩く

夕刻、ブナ林の一角にテントを張り、酒と山菜がそろえばもう言うことなし。そうして、毛猛山や百字ヶ岳、太郎助山、槍岳を登った。山の楽しみは多いが、残雪期の山は格別だ。

【二情報】

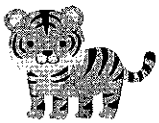
◆会員夫妻の「ぎやらりー浜つばき」(0256-77-2013 土日月開館)、3/5/27竹井友輝・菜美子夫婦展(漆マンガ等)、4/9/25星野健司水彩画展、5/7/30瀧木富士夫絵画展、6/4/27森山みちこパステル画展、7/2/25吉田志麻木版画展、7/30/8/22(1315 盆休み)石塚良英絵画展

□公益財団法人「日本尊厳死協会」(TEL 0338186563)は、終末期医療についての疑問や相談に専門家が対応する無料の電話相談を行っている。

□お墓は大別して3種類。①公営墓地(自治体に問い合わせる)②寺院境内墓地(檀家であること)③公園式墓地(公益法人や宗教法人が運営)

募集

たより、文芸、写真、4コマ漫画等、募集しています。気軽ににお寄せください。



広告

- 内科クリニック・リハビリセンター併設で安心
- 便利な新潟駅万代口エリアで充実したセカンドライフを！

年齢を重ねても、出来るだけ自分の力で活動的にやりたいことを続けていきたい。そんな思いを大切にする方へ。

住宅型有料老人ホーム 萬代やすらぎ
社会福祉法人 新潟慈恵会

(見学歓迎)

新潟市中央区東大通1丁目8-10医療福祉ビル
お問い合わせ TEL 025-249-8111(代表)

